

浦佐の「フットパスコース」

今夏 本格オープン!

浦佐-八色駅間で旧三国街道を辿る変化に富んだ文化と

歴史コースです（詳細は今後のお知らせで）

ー フットパスとは・・・ ー

「フットパス」とは、イギリスを発祥とする“森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からある、ありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】ができる小径（こみち）【Path】”のことです。

イギリスではフットパスが国土を網の目のように縫い、多くの国民は積極的に歩くことを楽しんでいます。

近年、日本においても様々な地域において、地域の特徴を活かした魅力的なフットパスが整備されてきています。県内でも数年前から取り組みも始まり、地域の活性化や交流など、その成果が大いに期待されているところです。



● コースマップ・ガイドマップへ掲載する**有料広告を募集します!!**

「フットパス」は街中や農地、そして里山地域など…生活空間に接した小径を歩くことから、マップにより定められたコースを歩くことが基本です。「コースマップ・ガイドマップ」はコース毎に作成を予定しますが、浦佐のフットパス（全5コースを予定）の基本コースとなる「三国街道コース」について先行して作成します。

マップは持ち歩きに便利なB5版サイズで8ページ（初版は1,000部）を予定し、一部にはフットパスに関連した広告（5,000円/枠）を掲載したいと考えています。

広告掲載の希望がありましたら浦佐地域づくり協議会まで連絡をお願い致します。

● “コースガイド” **希望者を募集します**

浦佐のフットパスについて一緒に歩きながら、コースの歴史や文化、地形や風景などガイドをしていただける方を募集します。コースは5コースを予定し、ガイドの養成は何回かの講座や現地を歩くなかでやりたいと考えています。

実際のガイド要請・頻度など現状ではまだ分かりませんが、案内・説明は基本有料と考え、ガイド報酬は料金の一部から支払いたいと考えています。

ご希望がありましたら浦佐地域づくり協議会まで連絡をお願い致します。